

上宇部中学校の生徒の皆さんには、例年ボランティア活動の一環として両地域の行事に参加してたくさんの手伝いをします。



昨年の教育後援会だよりには東京オリンピック・パラリンピックの開催について記載いたしましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大のために中止になりました。今では世界中で猛威を振るう、たくさんの犠牲者も出ています。また、地域や学校、市や県などでも様々な行事が中止になったり、延期や内容の変更が強いられたりしました。学校では消毒やマスクの着用はもちろんソーシャルディスタンスの確保などが行われています。

平素より上宇部・琴芝両地域の皆様には、上宇部中学校教育後援会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年の教育後援会だよりには東京オリンピック・パラリンピックの開催について記載いたしましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大のために中止になりました。今では世界中で猛威を振るう、たくさんの犠牲者も出ています。また、地域や学校、市や県などでも様々な行事が中止になったり、延期や内容の変更が強いられたりしました。学校では消毒やマスクの着用はもちろんソーシャルディスタンスの確保などが行われています。

今年の教育後援会だよりには東京オリンピック・パラリンピックの開催について記載いたしましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大のために中止になりました。今では世界中で猛威を振るう、たくさんの犠牲者も出ています。また、地域や学校、市や県などでも様々な行事が中止になったり、延期や内容の変更が強いられたりしました。学校では消毒やマスクの着用はもちろんソーシャルディスタンスの確保などが行われています。

最後になりますが、教育後援会は先生や地域の皆様と一緒に連携しながら、学校生活のお役に立てるように努力いたしますので、保護者の皆様もご協力のほどよろしくお願いいたします。

今年度は、これまでのよう、「チーム上宇部」の幟旗を持って地域の行事などに参加させていただく機会はあまり多くありませんでしたが、その分、今できる地域貢献を生徒一人ひとりが深く考えることができた一年であったと思います。



上宇部中学校
教育後援会会長

河 口 信 義



「笑顔でチャレンジ」

教育後援会だより

2021.3.11
編集・発行
上宇部中学校
教育後援会

印 刷
(株)ベルグ



校 長 藤 井 一 憲

コロナ禍の今だからこそ 地域の温かさに感謝

今年度は、これまでのよう、「チーム上宇部」の幟旗を持って地域の行事などに参加させていただく機会はあまり多くありませんでしたが、その分、今できる地域貢献を生徒一人ひとりが深く考えることができた一年でした。

地域の願いを反映させた上宇部中学校区のグランド・デザインの策定や生徒会執行部の生徒による地域貢献カレンダーの作成、地域に愛され続ける学校をめざしたこと

上宇部・琴芝両地区の皆様には、平素より、本校教育に対しても支援ご協力をいたしておりますことに心より厚く感謝申し上げます。

令和2年度、子どもたちは、新型コロナウイルスの影響で、これまで誰も経験したことがない中学校生活を送りました。学校も安心・安全を確保しながら、子どもたちの育ちや学びを止めないという難易度の高いミッションの遂行に取り組んで参りました。

そういった中、何より心強かつたのが、地域の皆様の温かい励ましでした。これまで上宇部中学校がコミュニケーションの仕組みをいかして地域の皆様と築き上げてきた絆の強さを感じさせていただきました。本当にありがとうございました。

また、部活動も限られた活動機会ではありました。それでも持てる力を十分に発揮して思い出に残る活動をさせることができました。

コロナ禍が一段落した暁に、再び子どもたちの笑顔や躍動する姿を皆様にお目にかけることができるのを心待ちしております。

今後も、本校教育に変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

従来、部活動の充実を中心に活用させていただいている教育後援会のご支援ですが、今年度は、部活動の試合やコンクール等の中止や制限もあり、子どもたちの安心・安全に繋がる形でも活用させていただきました。お陰様で、市内最高レベルで子どもたちの安心・安全を確保する体制を整えていただけております。



コンクール	2年	岡本 泰知
特選	1年	三隅 悠人
特選	1年	山縣 史奈
入選	3年	野村 優月
入選	3年	中崎 風太
入選	3年	坂本 真優
入選	3年	川口 麻耶
入選	2年	前田 瑞瑠
入選	2年	藤田 佳希
入選	1年	佐々木 結衣
入選	1年	赤崎 百星
入選	1年	木戸 胡春
入選	1年	石橋 花雪
入選	1年	富岡 音羽
特別賞	3年	菅 孝汰
特別賞	3年	胡春
優秀賞	1年	木戸 胡春
優秀賞	1年	石橋 花雪
優秀賞	1年	富岡 音羽

令和2年度宇部市読書感想文

第66回読書感想文コンクール

優秀	2年	岡本 泰知
優良	1年	三隅 悠人
優良	1年	山縣 史奈
優良	1年	山縣 史奈
優良	1年	山縣 史奈



令和2年度上宇部中学校

運動会スローガン

感謝状 3年 深野 陽生

令和2年度上宇部中学校

文化祭スローガン

感謝状 3年 柴田 こもも

令和2年度上宇部中学校

マスクコットキャラクター

感謝状 3年 三浦 布久

令和2年度上宇部中学校区

地域シンボルマーク

感謝状 3年 坂本 真優

全国納税貯蓄組合連合会及び
国税庁が主催する中学生の税
についての作文会長賞 2年 藤本 昊
市長賞 2年 岡本 泰知
優秀 2年 荒木 心春中国納税貯蓄組合主催中学生
の税についての習字第20回「あなたも雪舟」絵手
紙展

銅賞	3年 新谷 優里
銅賞	3年 金澤ひまり
銅賞	3年 新谷 優里
銅賞	3年 金澤ひまり
銅賞	3年 新谷 優里

入選 2年 田中 杏弥

入選 2年 中村 結花

入選 2年 坂本 朱音

入選 2年 佐々木 桃音

入選 2年 徳光 純

入選 2年 藤田 佳希

入選 2年 山口 愛梨

入選 2年 岡本 泰知

入選 2年 春草 春草

入選 2年 新谷 華澄

入選 2年 中山 有

入選 2年 藤澤 有

入選 2年 田中 更楽

入選 2年 村井 千夏

入選 2年 柴田 こもも

入選 2年 阿川 日菜

入選 2年 佐々木 花凜

入選 2年 田中 真尋

入選 2年 上田 瑞心

入選 2年 村田 愛華

入選 2年 長藤帆乃夏

入選 2年 山縣 史奈

入選 2年 篠原 沙弥

入選 2年 清水 凉太

入選 2年 西山 恵美

入選 2年 福村 芽依

入選 2年 杉山 心菜

入選 2年 史奈 心菜

入選 2年 福村 芽依

入選 2年 上田 瑞心

入選 2年 村田 愛華

入選 2年 長藤帆乃夏

入選 2年 山縣 史奈

入選 2年 胡春

入選 2年 木戸 胡春

入選 2年 石橋 花雪

入選 2年 富岡 音羽

入選 2年 菅 孝汰

入選 2年 胡春

入選 2年 木戸 胡春

入選 2年 南明 里玖

入選 3年 新谷 優里

入選 3年 藤井 花帆

入選 3年 香田 緒水

入選 3年 藤井 花帆

入選 3年 香田 緒水

入選 3年 藤井 花帆

令和2年度宇部市読書感想文

コンクール

2年 岡本 泰知

1年 三隅 悠人

1年 山縣 史奈

優良

コンクール

2年 岡本 泰知

1年 三隅 悠人

1年 山縣 史奈

優良



「チーム力で1本」

男子ソフトテニス部

キャプテン 野崎 晋作

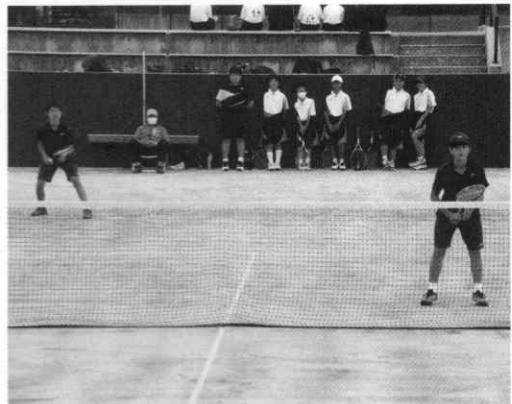
僕たち男子ソフトテニス部は二年生十一名、一年生四名の計十五名です。本校から少し離れた宮地コートにて、二名の先生方のご指導のもと日々練習に励んでいます。

今年度は宇部市の大会での優勝をはじめとして、県大会優勝、中国ミズノカップ優勝と一つひとつ駒を進めてきました。僕たちの強みは「チーム力」だと思います。試合中もペア同士はもちろんのこと、チーム全体でプレーヤーを励まし、とても良い雰囲気で試合に臨めています。

「1本とれば共に喜び、点を取られたら全員で励ます。」この「チーム力で1本」の積み重ねが勝利につながったのだと思います。

来年度の抱負についてです。僕たちの学年にとつては最後の年になります。今、この状況でどこまで大会が開催されるか分かりません。しかし、僕たちの強みである「チーム力」で互いに励まし合いながら、切磋琢磨し、「チーム力」に磨きをかけるとともに、「心・技・体」の充実に努めています。

僕たちがこのように結果を残せたのは、ひとえに後援会の皆様のご支援・ご協力のお陰です。これからもチーム一丸となり練習に励んでいきますので、今後とも変わらぬ応援をどうかよろしくお願ひします。



部活動・地域貢献活動紹介

水泳部

キャプテン 三好 賢大

僕たち水泳部は二年生十三名、一年生七名の計二十名で、新井先生のご指導のもと日々練習に励んでいます。

夏と冬では練習内容が異なつていて、夏は本校のプールで泳ぎ、冬は基本的に陸上トレーニングで、時々スイミングスクールのプールを借りて泳いでいます。

冬の間は大会がないため、たくさんボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。例えば、花壇や地域の清掃をしたり、しめ縄づくりに参加したりして、地域への貢献活動を行っています。

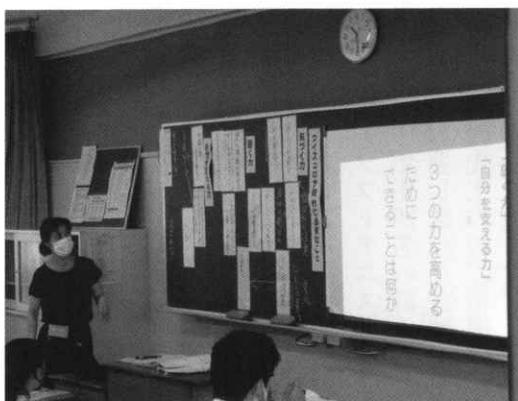
僕たち水泳部の良い点は何よりも雰囲気がよいことです。先輩は後輩に教えて、後輩も先輩にアドバイスを行っています。



「One Teamで地域貢献も！」



僕たちが充実した学校生活を送ることができるのは、後援会の皆様のご支援のお陰です。僕たちもこれらの大会で良い結果が残せるよう努めています。



お礼とご報告

昨年度末、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校は臨時休みを経て、一旦再開し、新年度がスタートしましたが、再び臨時休校となる事態となりました。過去に経験したことのない異例の対応を取らざるを得ず、学校再開にあたっては生徒の安全を第一に考え、感染症対策を講じてまいりました。これらの対策には、使途の限られた公的な財源だけでは十分ではなかつたことから、6月の定期総会でお諮りし、教育後援会からも多大なるご支援をいたしました。お陰様をもちまして、コロナ禍にあっても生徒たちは今まで最高の学校生活を送ることができました。心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

ここで、購入させていただいた物品と活用状況の一例をご報告いたします。

まず、ラミネートフィルムと粘着

マグネットを購入させていただき、授業で使用する「発表ボード」を作成しました。これによつて、近距離での会話や大きな声での発声を避ける学習環境を整えることができました。

次に、フェイスシールドです。これは、文化祭の合唱コンクールの練習をはじめ音楽科の授業などで活用するために購入させていただきました。練習の甲斐があつて、文化祭当日には心のこもつた素晴らしい歌声を披露し、どの学級も連帯感を深めることができました。三年生にとつては忘れられない思い出となりました。

このような教育活動に直接関わる物品だけでなく、日々の感染症対策に使用する消毒薬等もたくさん購入させていただきました。

これからも、全教職員一丸となって、生徒の学びの保障と感染症対策の両立に努めてまいります。

今後とも、本校の学校教育に変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



令和二年度 事業計画・報告

令和二年 六月 十一日	常任理事会
三月 十一日	教育後援会だより発行
六月 十八日	定期総会
三月二十九日	令和二年度教育後援会

会計監査

令和二年度

教育後援会役員

顧問	監理	副理	副理	副理	副理	副理
問	查	事	事	事	長	長
小林	山松	藤桑	浅井	熊岡	河	
島	本本	井原	田上	毛田	口	
佳代	淳子	文美子	子之	己惠	博義	